

議会だより

あさかわ

No. 138

令和6年
12月定例会

福島県浅川町議会



大草子供健全育成会

どんどど焼き

炎に一年の平安と健康を願う

条例制定・改正の質疑	2～3
補正予算の審議	4～5
一般質問（9人の議員が質問）	6～15
議会活動報告	16～17
あの提言はどうなってるの？	18
町民の声 松本三弥子さん	20

被害者等を地域で支える 犯罪被害者等支援条例可決

12月
定例会

令和6年12月定例会は5日から9日までの会期5日間の日程で開催されました。江田町長が提出した犯罪被害者等支援条例の制定など12議案と、議員提出の発議1件は原案の通り可決しました。

二次被害を生まない配慮と被害者の経済的負担軽減

〔提案理由〕

犯罪被害等基本法に基づき、犯罪被害者等への基本理念を定め、町、町民、事業者の責務を明らかにするとともに、犯罪被害者等支援の基本となる事項を定める。これにより、犯罪被害者等支援を総合的に推進し、もって犯罪被害者等が受けた被害の回復・軽減及び犯罪被害者等の生活の再建を図り、犯罪被害者等を地域で支える社会の実現に寄与することを目的に制定する。

具体的には、町、町

民、事業者は「二次被害を生じさせることのないよう十分に配慮する」責務を負うと定め、町は犯罪被害者等が受けた被害による経済的負担を軽減するための支援を行うとするもの。

〔質疑〕

問 補足説明で、犯罪被害者等の経済的負担軽減として町は見舞金を贈る、死亡の場合60万円、重症の場合30万円、転居するような場合は20万円、その費用の半分は県が負担するということだったが、

具体的には、町、町

この場合の犯罪被害者等は浅川町民に限るのか。

答 こちらは町民が対象になっている。

〔採決〕

全会一致で可決しました。

町奨学資金貸与条例を改正 他の奨学金と重複貸与可能に

改正点は3点。

「貸与を受けるものの資格」

①「学術にすぐれ、身体が強健であること」

↓「学術にすぐれていること」に改め、身体要件を外す。

②「国又は他の団体からこれに類する奨学資金等の貸与を受けていない者であること」

↓「同種類の就学のための資金の貸与又は給

付を受けている者に対し、特に必要と認めたときは、重複貸与することができ

「連帯保証人」

付を受けている者に対し、特に必要と認めたときは、重複貸与することができ

③「連帯保証人2名をつけないといけない」

↓「保護者以外の連帯保証人2人を立てなければなら

ない」

問 改正点はおおむね歓迎だ。しかし、保護

者が連帯保証人でなぜだめなのか。連帯保証人を保護者以外で2名探すのは容易でない。今後よく検討すべきではないか。

答 奨学金選考委員会や教育委員の意見を聞いてもつと精査したい。

〔採決〕

全会一致で可決しました。



農業集落排水使用料の改正

花火の里ニユータウン汚水処理施設条例を一部改正し、農業集落排水使用料の改正をするもの。

月20トンだと毎月3872円となり、2か月に1度の徴収になる。標準世帯のトータルでは、20%から30%程度料金が上がり、一人世帯では下がる見込み。

【質疑】

問 農業集落排水の料金が、汚水処理施設と統合されて、ニユータウンと料金体系が同じになるという事だが、今までは、農業集落排水は、基本料金と人員割だった。それが今度は、上水道の使用料に對しての計算になる。1か月20トン使用した場合、料金は上がるのか下がるのか。

答 大草地区農業集落排水事業が、今回の条例改正で令和7年4月1日から、花火の里汚水処理事業と同一の料金体系となる。公共下水道も同じ料金体系にする予定。



特別職と一般職等の手当・給与等引き上げ

議員の期末手当の引き上げ

議会議員の期末手当を年間で0・1月分引き上げ、12月1日から適用する。

【質疑】

問 ①今回の改正で、議長・副議長・議員の期末手当は、いくら増額するのか。

②今回の改正分の支払い時期は。

答 ①議長は3万4960円、副議長は2万7485円、議員は2万5645円の引き上げとなる。

②追加分は、年内での支給を検討している。

【討論】

― 反対討論 ―

上野議員 多くの町民が厳しい生活をしている。そうしたなか、議員の多くは、ほかに収入があり、生活が苦しくなるわけでもない。町民の理解を得られないと思うので反対する。

― 賛成討論 ―

富永議員 町村議会になり手不足対策として、低額な議員報酬を改善する必要があり、多様な人材確保の観点から本議案に賛成する。

【採決】

賛成多数で可決しました。

町長等の期末手当の引き上げ

【質疑】

問 町長・副町長・教育長それぞれいくら増額するのか。

答 町長が8万7170円、副町長が6万9805円、教育長が6万5320円の増額となる。

【討論】

― 反対討論 ―

上野議員 多くの町民が厳しい暮らしをしているなか、高い期末

手当をさらに引き上げることにより、町民の理解が得られないと思うので、本案に反対する。

― 賛成討論 ―

富永議員 町長等特別職三役として果たすべき役割は重要であり、職責に見合う適正な処遇であることから、本案に賛成する。

【採決】

賛成多数で可決しました。

職員等の給与の引き上げ

【質疑】

問 ①平均で上がる給与と期末手当、勤勉手当を合わせた額は。

②会計年度任用職員は、どのようなになるのか。

答 ①給料は平均すると5000円程度上が

【採決】

る。期末・勤勉手当の

全会一致で可決しました。

出生祝金を増額

一般会計補正予算

令和6年度一般会計補正予算は、歳入歳出それぞれ9170万円を増額し、総額を48億1474万円とするもの。

歳入の主なものは、県からの農地集積協力金交付事業補助金1020万円、地域計画担い手確保支援事業補助金180万円、個人町民税増収見込み分の572万円、財政調整基金からの繰入金7000万円でした。

歳出では、里白石荒屋郷地区の農地区画整理事業に係る農地集積協力金に1020万円、地域計画担い手確保支援事業補助金180万円、出生祝金増額分130万円、乳幼児及び子ども医療給付金増額分265万円、浅川中学校教師用図書購入費454万円、町民体育館耐震工事設計委託料203万円が計上されました。



■主な補正の項目

(単位: 万円、千円単位切り捨て)

歳入

項 目	補正額
農地集積協力金	1020
地域計画担手支援補助金	180
個人町民税	572
財政調整基金	7000

歳出

項 目	補正額
里白石荒屋郷地区区画整理事業	1020
出生祝金増額分	130
乳幼児及び子ども医療給付金増額分	265
浅川中学校教師用図書費	454
町民体育館耐震工事設計料	203

出生祝金が増額

	改 定 前	改 定 後
第1子	50,000 円	100,000 円
第2子	50,000 円	100,000 円
第3子	100,000 円	150,000 円
第4子	200,000 円	200,000 円
第5子以降	300,000 円	300,000 円

県道磐城浅川 停車場線延伸で 優先関係は

問 県道磐城浅川停車場線の国道118号までの延伸に伴い、白河信用金庫前交差点と慈眼寺脇の交差点の優先関係はどのようになるのか。

答 県道磐城浅川停車場線の開通見込は令和7年2月28日の予定である。白河信用金庫前の交差点の交通規制は当面現在のままだが、令和8年度に歩道整備が完了後、駅前道路が優先となる。

慈眼寺脇交差点は、町道が一時停止になる予定である。

問 道路の優先関係は、旧118号は今までもおりだが、令和8年度歩道整備の完了後は、今とは逆になるのか。

答 質問のとおりである。

る。

問 以前カットサロンひろしさん前の交差点の交通規制が逆になり、事故が多発している。

一時停止を促す段差を設けるなどすべきではないか。

答 事故発生のないよう十分と様々な検討をして設置したい。

町道曲屋破石線 設計委託料の増額

問 設計委託料が増額補正だが内容を伺いたい。

答 道路拡幅に伴い防火水槽の移転が必要となるための設計費用である。

問 工期が11月末であったが延長になった要因は。

答 道路路肩下の用排水路工事の追加施工と舗装面積を増やしたため。

めである。

職員の超過勤務 手当増額の内容は

問 毎週金曜日は、ノーマルデーを設けているが、今回の補正予算で超過勤務手当が当初予算から約600万円増額されている。理由は何か。

答 町のPRのため、土曜日、日曜日のイベント参加や定住、移住の関係で東京への出張などが多いのが理由である。

問 働き方改革も含めて、特定の職員に業務が偏らない対応をすべだと思ふ。

答 職員の健康管理に十分配慮していきたい。

【採決】

全会一致で可決しました。

議員 議決

訪問介護の基本報酬をはじめとした介護報酬の引き上げを求める政府への意見書
提出者 上野信直

【内容】

令和6年度の介護報酬改定で、訪問介護報酬が4月から引き下げられた。介護報酬は、介護保険から介護事業者に支払われるが、今回の訪問介護の基本報酬の引き下げで訪問介護事業者、とりわけ小規模・零細事業者が経営難に陥り、在宅介護の基盤が壊滅するおそれがある。

すでに令和5年の訪問介護事業所の倒産件数は、67件と過去最多を更新しているが、そのほとんどが地域に密着した小規模・零細事業者である。身体介護、

生活援助等訪問介護は、要介護者及びその家族の生活を支える上で欠かせないサービスであり、このままでは在宅介護が続けられず介護崩壊を招きかねない。

訪問介護は特に人手不足が深刻であり、ヘルパーの有効求人倍率は令和4年度で15・5倍と高水準である。ヘルパーの給与は常勤でも全産業平均を6万円も下回っており、今回の訪問介護の基本報酬の引き下げにより人手不足が一層の拍車がかかることが懸念される。

よって、介護事業者の経営環境及び介護労働者の処遇の改善を実現し、在宅介護の基盤を存続させるため、訪問介護の基本報酬をはじめとした介護報酬の引き上げを行うよう強く要望する。

【採決】

全会一致で可決しました。

■12月定例会採決一覧											全12議案中11議案は全会一致で可決しました ○賛成 ×反対 議長は採決に加わらない	
議案名	須藤孝夫	富永勉	菅野朝興	兼子長一	木田治喜	岡部宗寿	須藤浩二	上野信直	会田哲男	水野秀一	議決結果 (賛成：反対)	
議員の期末手当引き上げ	○	○	○	○	○	○	○	×	○	—	可決(8：1)	
町長等の期末手当引き上げ	○	○	○	○	○	○	○	×	○	—	可決(8：1)	

9人の議員が質問

(通告順)

1 富 永 勉 議員

- (1) 脱炭素社会に向けた一斉LED化について
- (2) 活力を生む雇用創出の必要性について
- (3) 就農意欲につながる支援策の在り方について

2 須 藤 浩 二議員

- (1) 町有地の利活用について
- (2) 新しい公園を造るべき

3 須 藤 孝 夫 議員

- (1) エアコンの設置状況について
- (2) 少子化対策について
- (3) 米価の高騰による今後の課題について

4 岡 部 宗 寿 議員

- (1) 保健センターのトレーニングマシンについて
- (2) 袖山地区の水道の件

5 会 田 哲 男 議員

- (1) 不登校の現状と対応について
- (2) 高齢者健康管理（温泉利用）事業の助成金について

6 菅 野 朝 興 議員

- (1) あさマルシェを交通量の多い場所へ
- (2) 町内の雑草管理を効率的にすべき

7 兼 子 長 一 議員

- (1) 緊急車や福祉車両が通行困難な道路の整備について
- (2) ひとり暮らし高齢者の生活支援について

8 木 田 治 喜 議員

- (1) 不登校児童生徒の実態および支援について
- (2) 水郡線存続に向けた町の取組について

9 上 野 信 直 議員

- (1) 財政が悪化している補助金交付団体への町の対応は
- (2) 国保税率の県内統一で浅川町が増税にならないよう取り組みを
- (3) 公営住宅退去時に修繕費用の現状と過大な負担にならない対応を
- (4) 花火の里ニュータウンの今後の分譲策を伺う
- (5) 町民が役場まで行かなくて済む申請手続き簡略化の推進を
- (6) 4年ごとにもらう町長等の退職金は見直すべきではないか

町政を問う

一般質問は12月6日に行われ、
通告した9議員が町長等の考え
を質しました。傍聴者は14人
でした。

※一般質問とは
定例議会において、各議
員が住民の代表として行政
全般にわたり町当局の考え
や疑問をたずねることです。
また議員にとつて政策の
見直しや政策を提言する重
要な活動の場です。

脱炭素に向け一斉LED化を



とみなが 富永 つとむ 議員

更新は急務 脱炭素の実現を 目指す

問 電気料金の高騰対策、国のカーボンニュートラル政策および水俣条約の要請を踏まえ、期限ある全てのLED化の取組みが不可欠であると考え伺う。

①街路灯・室内灯・屋外照明灯の管理状況および期限ある全てのLED化へ課題の認識は。

②企業とのリース契約により、民間資金とノウハウを活用した一斉LED化へ、これまでの検討経過と実行への考えは。

町長 ①LED化は街路灯900基の内約30%、公共施設室内灯約80%、屋外照明は導入

がない。今年3月改定、浅川町地球温暖化対策実行計画にて、LED導入率100%を目指す。更新することは急務であるが、財源的な問題もある。

②これまで、リース契約により街路灯を全てLED化した他自治体の事業モデルを視察し、検討を重ねている。今後もリース契約を視野に入れつつ、脱炭素化の実現を目指していく。



LED街路灯

就農意欲につながる 支援策を

経営発展に向け計画を支援する

問 新規就農者へ様々な支援制度を活用して、円滑に就農に結び付ける支援対策は重要と考え伺う。

新規就農者は、農業担い手となる重要な存在である。

②今年度、経営発展事業では、要望2件に対し、2回とも不採択である。今後も採択に向け、引き続き、経営発展のために取り組める内容が増えるよう支援していく。

①地域農業の担い手である新規就農者の育成の重要性の認識は。

②これまでの新規就農者支援制度（国・県補助金）への要望結果および採択に向けた対策は。

③農業費における国・県補助金の一般会計予算計上のあり方として、採択内定や採択後が適切ではないか。

③農業費における事業は、単年度事業が多く、採択内定や採択後の予算計上では事業の実施が難しくなるため。

町長 ①農業は本町の基幹産業であり、特に

再質問 採択に求められる傾向は。

農政課長 ポイント制で、研修、サポート体制、経営管理の合理化、所得目標、事業継続計画策定、データ活用、農業実践、経営の法人化、環境負荷低減事業実施計画の認定など経営発展に向けた取り組み計画が求められている。



未使用町有地の売却を

最適な利活用の検討を重ねる



すとう こうじ
須藤浩二議員

問

現在使用していない町有地を売却するなどし、新規事業の財源とするべきと考え伺う。
①旧病院跡地と、閉校された2つの小学校を今後どのように活用するのか。

②未販売状態の「花火の里ニュータウン」について、どのように考えているのか。

③グラウンドゴルフ愛好会から、旧専売公社跡地に専用のグラウンドゴルフ場を整備してほしいとの要望が寄せられた。町の考えは。

町長

①旧病院跡地は、現時点で活用予定はない。閉校の2つの小学



旧病院跡地

校は、グラウンドは利用しているが、校舎は活用がない。いずれも最適な利活用の検討を重ねていく。

②現在35区画が未分譲。販売が進まない要因の一つとして、市場価格と比べて割高であり、販売価格の見直しを行い販売促進していく。
③町において、多種多様な利用をしており、整備する考えはない。

新しい公園を造るべき

第6次振興計画に記載したい

問

令和6年第2回定例会で一般質問した案件の進捗状況について伺う。

「新しい公園を造るべき」提案の進捗状況は。

ていく体制づくりを整えて、難題を解決していきたい。

町長

現在、財源確保に向け、補助金や交付金等の活用事例等を調査しているが、すぐに活用できるものがない。今後は、第6次振興計画に一步進んだ形で掲載したい。

再質問

実現に向け、若手職員でプロジェクトチームを造るべき。

副町長

公園ばかりでなく、庁舎全体を考え



大型遊具のある公園

集会所等のエアコンの設置は

各行政区から要望のあった箇所から順次設置していく



すとう たかお
須藤孝夫議員

町長

①町内には各行

問 昨年12月定例会で一般質問した件だが、今年も大変な猛暑だった。各地区集会所、コミュニティセンターは、サロン、各集会、災害等の避難所など、様々な役割がある。また、消防屯所においても、いつ起こるか分からない災害時の待機場所など大変重要な施設である。

政区の集会場が21か所あり、うち6か所がエアコン設置済みとなっている。また、14か所ある消防屯所については、8か所がエアコンの設置済みとなっている。②町は公共施設に関する負担基準要綱に基づき、集会所へエアコンを設置する場合は総事業費の70パーセントを補助することとしており、今後もこの要綱に基づき、投票所に指定されている集会所やサロンに使用されているものも含め、各行政区から要望のあった箇所から順次設置していく。



米価高騰による今後の課題は

「優美米」を魅力あるブランドにするため広く発信していきたい

問

農家にとつては、

久しぶりに米価が上がりが、今後の米価の動向は、注視なくてはならない。主食米と飼料用米の価格差は、飼料用米を契約している農家は、大変な減収になった。

町のブランド米である「優美米」は、米価高騰により作付面積の減少が心配される。今後の町の考えを伺う。

①主食用米と飼料用米の価格差について、どのような問題があったか。また、7年度の作付け見通しについて伺う。

②米価高騰により「優美米」の作付面積の減少が心配される。消費者や農家にも魅力あるブランド米にするため、町の考えを伺う。

町長の考えを伺う。

町長

①令和6年の主食用米については、令和5年度に比べ1・6倍と高値になったため飼料用米との価格差が大きくなった。

令和7年度の作付け見通しは、飼料用米から主食用米への作付けが増える予想される。

②浅川の「優美米」は化学肥料と農薬を半減

米に切り替え違約金を払った農家もあった。

農政課長

①主食用

保健センターのトレーニング マシンの土日の利用は

1月から試行する予定である



おかべ そうじゅ
岡部宗寿議員

町長

①現在トレーニ

問 町民一人ひとりが自分の健康は自分で守る、という認識に立つて、保健センター内にトレーニングマシンが入っているが、町民から土日祝日夜間も使えたらとの声が多く聞かれる。3点ほど伺う。

①町でトレーニングができる場所はほかにあるか。

②その場所はインストラクターの方がいるのか、いないとすれば今後採用する予定は。

③他町村にあるトレーニングセンターへ町が案内するのは何か違うと思うが伺う。

ング器具がある公共施設は保健センターのみである。

②保健センターにインストラクターは常駐していない。トレーニング機器については教室等でインストラクターの指導を受け利用登録をしていただいている。

土日の利用については、1月から3月の間試行的に実施する予定である。現在、対応可能なインストラクターを確保できるか当たっている。

③民間企業と連携を推奨する県の事業で、生活習慣病の予防・改善を図り健康意識を高めていくことを目的とした事業でルネサンス棚倉に委託している。対象者に直接通知し、20名の申し込みがあり実施している。

問 わが町の水道水は県でも美味しい水だと思うが、袖山地区の一部ではいまだ汚れが混じっている。

水道料金を払っている町民は、いつでもきれいで飲める水は当たり前である。町長の見解を伺う。

①いつからこの問題が出ているか。

②話を聞いた時点で町はどの様な対応をしたのか。

③もし工事が必要なら終了するまでろ過機などを付けるべきと思うが伺う。

袖山地区の水道水の 汚れは

濁り水の苦情が一件あった

町長 ①令和5年末に袖山の細町地区において濁り水が発生しているとの苦情が1件寄せられた。

②水道管の汚れを排除するため、近くの消火栓で排水作業を実施した。

③付近での水質検査の結果、水質に異常は認められなかったため給水世帯にろ過機などを設置する考えはない。

建設水道課長 濁り水は、様々な条件によって発生している。下水道事業・水道管の更新工事などは、一部断水して工事を行うことから濁り水が発生しやすい



不登校の現状と対応は

原因理解に努め生徒にあった対応をする



あいだ てつお
会田哲男議員

問

令和5年度の小学校の不登校の児童生徒数は全国では34万人と6千人以上増加し、

福島県は4338人とこれまでの最多の状況だ。その要因は多様なものがあると考えられ、子どもたちの進路、自立、将来人生を左右することになる、不登校への対応は重要かつ重大である。児童・生徒の不登校の根源を理解し、寄り添った伴走と対応・取組がさらに必要だ。

① 浅小・浅中の不登校児童生徒数の年度ごとの人数の推移は。
② それらの子どもたちへの根源・心因の理解

と寄添い、伴走はどう対応しているか。

③ 不登校生徒のSSRルームの使用等の現状はどうか。

教育長

① 個々の人数

は該当する児童・生徒が特定されることにながらること、わが子が不登校であることを知られたくないという方もいるので、具体的な数字は控えさせていただきます。
② 不登校要因は様々なので、担任、学年教師、スクールカウンセラー、SSR担当教員などが本人や保護者との面談場合によりケース会議を開き原因理解に努め、その生徒にあった対応をするようにしている。
③ 今年度のSSR利用者は10月末現在で延べ330回利用の状況にある。
※ SSR II スペシャルサポートルーム

高齢者健康管理（温泉利用）事業助成金の増額を

1泊2000円、3人以上とする

問

この事業は高齢者

同士のコミュニケーションによる認知症予防、健康づくり、健康長寿につながる有用な事業と考える。6年6月議

会の一般質問において助成金引上げと5人の要件の見直しを検討するとの答弁であったが、再度伺う。

① 現在1泊1000円の助成金の増額と5人以上の要件の緩和について。
② 高齢者の運転による移動等を考え、近隣の温泉旅館等を追加すべ

きと思うが。

③ 大人数となった時の福祉バスの利用は可能か。

町長

① この事業は開始から26年が経過し、時代変化や高齢者の生活スタイル、ニーズも変化している。来年度からさらなるコミュニケーションの場の提供と健康増進・福祉の充実のため、助成金額を1泊2000円に、人数要件は3人以上に改正したい。
② 3人であれば自家用車1台で移動可能となり気軽に事業を利用いただくため、近隣町村の温泉施設を追加していきたい。
③ 指定旅館の送迎バスを利用できず、10人以上の場合などで福祉バスの予定が空いていれば、1団体として申請し利用することは可能である。



あさマルシェを交通量の多い場所へ

移転は考えていない



かんのともおき
菅野朝興議員

問 現在あさマルシェは、浅川駅の近くで店舗を構えているが、交通量も少なく、さらなる利用者の増加が見込めないと思われる。

町内でも、交通量の多い場所へ移転した方が、利用者数や認知度も増すのではないか。

①町内には、国道118号がある。町内外からの往来もあり、交通量もある。国道沿いに移転するなどの考えはないのか。

②新たに、あさマルシェ専用のLINEの開設や、回覧板に広告チラシを入れるなどすれば、利用者の増加が見込めるのではないか。

町長 ①あさマルシェを交通量の多い国道沿いへ移転すれば、利用者の増が見込められるが、あさマルシェについては、買い物弱者のための店舗として町うちの高齢者等に利用いただいている。現在のところ国道沿いへの移転は考えていない。

②高齢者が主な利用者となるので、どのようなPR方法が良いか研究したい。なお、当面は回覧板等を利用しあさマルシェ及び移動販売車を広くPRしたい。

問 町民から、雑草が町道に掛かり通行の妨げになっている、との問合せが毎年ある。町内外を見てみると、除草の方法に関して変化があり、改善の余地があると思うが何う。

①防草シートを敷けば、数年間は除草の手間が省けるのではないか。

②最近では、自走式・ラジコン式・法面専用等の刈り払い機がある。これらの機械を活用すれば、作業効率や作業員の負担の軽減になるのではないか。

町長 ①町道の雑草対策として部分的に防草シートを施工している箇所がある。防草シートを敷くことにより、製品にもよるが、数年から10年程度は、除草の手間が省けるものと考えている。

②近年、特に自走式やラジコン式など、様々な用途に応じた機械が販売されており、情報収集に努めている。これらの情報をもとに、道路維持作業員と意見交換も行っている。引き続き作業効率の向上や負担軽減になるよう

町内の雑草管理を効率的にすべき

作業効率の向上に向け検討したい

に検討したい。



町内に設置された防草シート

緊急車・福祉車両が 通行困難な道路の整備を



かねこ ちよういち
兼子長一議員

要望箇所を調査し実施したい

問 集落内の道路の幅が狭いため消防車や救急車、高齢者デイスービスの送迎車両の通行に支障がある道路は整備をすべきである。

①町内には、通称里道と言われる幅の狭い集落内道路が相当数あると思うが調査をする考えは。また、行政区長から広げてほしいとの要望はあるか。

②火災や地震の災害時に道路が狭いため消火活動、救急搬送、避難行動に支障がある。集落の状況に応じ、年次計画で整備をする考えはあるか。

③道路の幅が4メートル以下のため家屋の新

築や増改築ができないと思っている住民の方があるので建築確認の救済制度（みなし道路）の説明が必要と思うが認識を伺う。

町長

①町内には、通称里道と言われる集落内の道路は相当数あるが、現時点で調査をする考えはない。行政区長から広げてほしいと要望はある。

②消火活動、救急搬送など緊急車両の通行は消防署に確認したが地形や道路状況に応じて対応しているとの回答であり、福祉車両については、小型の車両で対応しているとのことだった。地元要望のある所から調査をしてできる箇所から整備していきたい。

③今後、県中建設事務所と相談し、周知方法を検討したい。

高齢者サロン参加の移動 に支援を

新たな対応を検討中

問

①浅川町のひとり暮らし高齢者（65歳以上）の世帯数と総世帯数に対する割合は。

②買い物、ゴミ出し、通院など日常生活に支



狭い集落内道路

障があり、地域サロンに行くのにも距離があると交通手段がなく参加できない方もいる。

公共交通サービス制度やタクシー利用助成券を地域サロンの代表者に交付するなど対象拡大を検討すべきではないか。

③防犯対策としてLINEでの安否確認なども見守りに有効だと思うが検討する考えは。

町長 ①令和6年4月1日現在、施設入居者以外の世帯数は、309世帯、総世帯数に占める割合は14・29%である。

②地域サロンは、町内に23箇所ある。参加場所までの移動手段がなく参加できない問題を把握しており、今後も増えると考えている。健康増進を図るうえでも地域サロンは欠かせない。有償ボランティアを含め新たな対応の検討段階に入っている。公共交通やタクシー利用助成券は、今後の検討課題である。

③現在、緊急通報システムがある、民間事業での安否確認サービスも増えてきているので今後の検討材料としたい。

不登校児童生徒への支援は

チーム学校として対応している



きだ はるき
木田 治喜 議員

問 平成29年に施行された「義務教育の段階における普通教育に相当する教育の機会の確保等に関する法律」に基づき児童生徒の不登校に対して支援が行われてきたが、全国的に不登校児童生徒が増加の一途をたどっている。そこで当町の実態把握と改善への考え方を伺う。

①不登校解消に向けて関係部署における実態把握に基づく改善への基本的対応は。
②不登校児童生徒数と90日を越える割合は。
③当町に民営等の学校外のフリースクールは存在するか。

④「誰一人取り残さない学びの保障に向けた不登校対策」の当町の具体的対策は。

教育長 ①「チーム学校」として、また家庭や関係機関とも連携を図りながら、「心の居場所」を確保したり、学習を支援したりしている。

②小学校1桁、中学校1桁で、90日を越える割合は、中学校で不登校全体の3分の2となる。

③浅川町にフリースクールがないとすれば、校内をフリースクールということで充実させたい。

④本町での実践事項については、「実態に応じた個別支援の充実」「居場所を確保し学習支援と相談支援を行うSSRの充実」「一人一人の学びを保証するICTの活用」、以上を掲げている。

水郡線存続に向けた町の取組は

駅前マーケットなどを開催している

問 水郡線は、12月に全線開通から90周年を迎えた。経営情報によると浅川駅に係わる路線は、10億円強の赤字となり、水郡線も廃線候補となり得る状況だ。学生を含む地域住民にとつての移動手段を持続的に確保するため、町駅前活性化を含めて町具体的推進案を伺う。

①水郡線存続に向けた町独自のイベントスケジュールは。
②浅川駅の対面切符販売の優位性を活かして切符購入時にスタンプカードに押印し、ある数にて商品券を贈呈する案。

③グラウンドに、手を振る「かかし」設置の検討は。
④町活性化のため、宿泊施設の開設の検討は。

町長 ①町独自の事業については、7月14日に浅川駅前マーケット、8月17日に浅川の花火臨時列車運行、10月20日に浅川駅前マーケット2、10月27日に水郡線でおとなの遠足、12月15日にクリスマスマーケット、12月15日から1月31日までのイルミ

ネーション点灯となっている。

②近隣町村スタンプカード、振興券発行については、検討したい。
③前向きに検討したい。
④議論を重ねて前に進めたい。





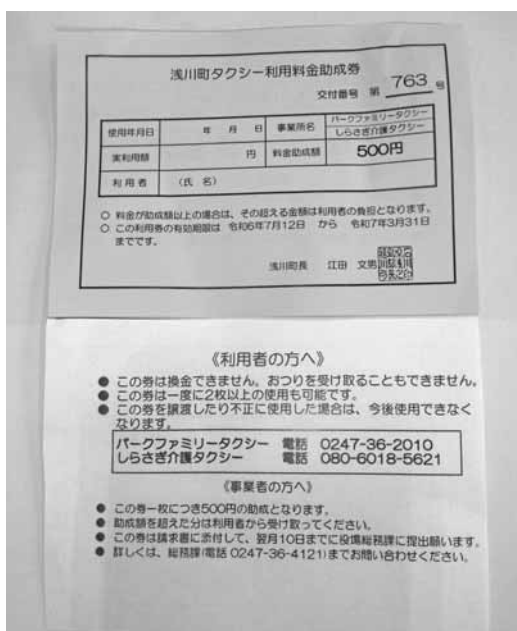
うえの のぶなお
上野信直議員

申請手続き簡略化の推進を

きめ細かな対応をする

問 高齢者の方から、タクシー助成券を申請しに役場まで行くのは大変だという声が寄せられた。町の各種助成制度は、町民が役場まで足を運んで申請書をもらい、家で書いて、また役場にもっていくという手間をとらせるのが当たり前になっている。町民本位の立場で改善すべき時期に来ていると思う。電話で申請を受け付けるとか、申請書を郵送するとか、職員等が届けるなど、なるべく住民に手間をかけさせない、親切でやさしい対応を進めるべきではないか。

町長 現在、町民から申請書に記入してもらう必要があるものがある程度あるが、今後もし庁舎内で、郵送や電話の受付で後日送るものなど、申請の在り方について精査することになっている。なお、様々な事情で来庁が困難な場合は、まず担当課に電話し、事情を話してもらえばきめ細かな対応をする。



町長等の高すぎる退職金の見直しを

全国的な話にならないと進まない

問 町長等の常勤特別職には1期4年ごとに、会社員が40年以上働いたくらいの退職金が支給されている。以前の答弁では町長の退職金は1746万4320円ということだった。確かに町長の仕事は激務でそれ相当の退職金はあつてしかるべきだが、今の額は高すぎる。茨城県つくば市の市長は、本来2039万円となる退職金を、市民の声をもとに1287万円に減額する。この影響は広がると思う。そこで①つくば市長の

町長 ①一部の首長の判断なので答弁は控えたい。
②今後の町長職の対価にかかわるものであり、私個人の問題ではないと考えているため、以前にも答弁したように、日本全国の首長がこのような話にならない限り、進むことはないと思う。

研修と各種町行事への積極的な参加をしました

石川地方町村 議会議員研修 へ 出 席

令和6年11月8日に石川地方町村議会議長会主催により玉川村の「マールヴェラス末広」において開催されました。福島大学准教授岸見太一氏による「地方議会とハラスメント」の講演を聴講し議会・議員活動でのハラスメントについての理解と意識を深める研修となりました。

浅中新校舎 落成式へ出席

待望の浅川中学校が完成し、令和6年11月8日午前10時より落成式が開催されました。新校舎建設にあたり協力をいただいた、近藤松一さん、佐藤孝治さん、小野美奈子さんへ町長より感謝状が贈られました。また施工業者の藤田建設工業株式会社から記念品が贈呈されました。

在京浅川会 総会へ出席

令和6年11月16日に上野精養軒で開催されました。新会長に里白石出身の緑川誠也氏が選任され、新役員体制での運営となります。議事はすべて全会一致で承認され、総会終了後には懇親会が開かれ交流を深めました。町からは江田町長、加藤副町長、水野町議会議長他7名の議員、白川農業委員会会長、小宅商工会長、金沢商工会事務局長、両町青年会会長等の20名が出席しました。

名誉町民推戴式及び 各種功労者表彰式へ出席

名誉町民推戴式及び令和6年度浅川町功労者表彰式が令和6年11月23日に吉田富三記念館にて行われ、名誉町民に推戴された浅川字



により、推戴状、名誉町民章及び2尺玉(複製品)が町長より贈呈されました。また、町勢発展のため多年にわたる努力と功績をなされた方々への功績を称える、功労者表彰は表彰者1名、感謝状6名の方々に出席した小室勝弘氏(畑田)に表彰状が、緑川伸氏(里白石)に町長より感謝状が贈られました。

消防出初め 式へ出席

令和7年1月12日に開催され、9時30分から浅川駅前で開催式、その後出初め式が浅川小学校校庭で開催されました。町民の生命と財産を守るための団員皆様の日ごろの訓練が規律ある中で披露され、議員一同火災・災害への予防と対応への安全と安心を確信するものでした。



二十歳を祝う会へ出席

令和7年二十歳を祝う会が1月12日午前11時より開催され、平成16年4月2日から平成17年4月1日までに生まれた50名が出席しました。式典では1人1人の名前が呼ばれ、江葉を述べられました。



一部事務組合の報告

2つの一部事務組合へ議会議員として
定例会等へ出席しています

※一部事務組合とは：複数の市町村が事務の一部を共同で行うために設置する団体

議員 活動

須賀川地方広域消防組合議会

出席者／富永勉議員

令和6年10月定例会／令和6年10月28日開催

- ・令和5年度須賀川広域消防組合一般会計決算……………認定
- ・令和6年度須賀川広域消防組合一般会計補正予算……………可決

石川地方生活環境施設組合議会

出席者／須藤浩二議員 岡部宗寿議員 上野信直議員

令和6年第3回定例会／12月23日

- ・ごみ指定袋の「特小」を4月1日から販売する条例改正……………可決
- ・令和5年度決算認定など……………可決

追跡レポート

あの提言はどうなってるの？

電気自動車の充電スポットを



令和6年度、浅川町武道館の敷地に設置



令和4年
3月定例会

答

地球温暖化課題解決として、電気自動車の普及に充電設備が必要であり検討したい。

問

早急に充電スポットを整備すべき。

令和元年
9月定例会

答

時期尚早と考える。

問

年々普及率が上がる電気自動車に対応するため、充電スポットを整備すべき。

ふるさと納税 返礼品の充実を



令和6年度から、いしかわ牛・麓山高原豚など返礼品に追加



令和6年
3月定例会

答

町の事業者等に協力をいただき充実させていく。

問

全国的に肉・果物・野菜の人気がある。当町には、いしかわ牛・麓山高原豚がある。

令和4年
12月定例会

答

幾つかの業者に参加の回答をいただいた。

問

返礼品の洗い出し、追加の余地がまだある。町内の農産物の生産者へ声かけを。

古里写真館

Vol. 31

— お願い —

古里の写真をお持ちの方は、ぜひご連絡下さい。誌上でご紹介させていただきます。

浅川町議会事務局 36—1182



約 90 年前の浅川駅舎建築風景／背戸谷地 根本宏さん提供

昭和 32 年ごろの牛による代かき／背戸谷地 江田存さん提供



町民の声

大きな志を持って
もらえる場に

吉田富三記念館職員

松本 三弥子 さん



吉田富三記念館は、博士の偉業を後世に伝えるために平成5年に建設されました。記念館の来館者数は年間約2千人位ですが、近年の企画展開催に伴い2度目、3度目の来館者も増えてきております。また、町内の小学校や福島県立医科大学医学部1年生は毎年見学に來られ、教育の場としても活用していただいております。今後も将来を担う子どもたちに大きな志を持ってもらえる場になるよう、学校関係者にもPR活動を行ってまいります。

一方、昨年は「記念館まつり」を開催し町内外の多くの皆様に楽しんでいただきました。このようなイベントを通して記念館を身近な場所と感じていただき、博士の新たな一面に触れる企画展開催時には、気軽に記念館へお越しくださいたいと思います。展示室には博士の詩や思想などが掲示してあります。今の時代でも心に響く言葉が数多く残されています。館内ホールの一隅には町内を見渡せる喫茶室があり、どなたでもご利用できますので、博士のお人柄を感じながらゆったりとした時間をお過ごしください。ご来館を心よりお待ちしております。



議会傍聴においでください

次の定例会は3月4日(火)～12日(水)までです
「一般質問」は 3月5日(水) 9時～の予定です

議会は一般に公開され、どなたでも傍聴できます
問い合わせは議会事務局まで TEL 3 6 - 1 1 8 2



編集後記

町民の皆様謹んで新年のごあいさつを申し上げます。広報委員のメンバーになりました。なれない自分ですが、議員とは、どうあるべきか、議会は、どうするべきか、日々勉強です。より多くの皆様に読んで頂ける議会だより作りを広報委員一同がんばってまいります。

須藤孝夫

◆広報特別委員会◆

委員長 会田哲男
副委員長 富永 勉
委員 上野信直
委員 兼子長一
委員 菅野朝興
委員 須藤孝夫